

右京保育園の民間移管について



日時 平成30年5月12日(土) 午前11:00~

場所 右京保育園 リズム室

奈良市子ども未来部 子ども政策課

説明内容

- ①市立幼保施設の再編について
- ②右京保育園に関する取り組みについて
- ③保護者会からの要望事項について
- ④民間移管にあたっての課題について
- ⑤民間移管時の活用施設について
- ⑥民間移管に向けてのスケジュールについて

①市立幼保施設の再編について[計画]

本市では、市立幼保施設が抱える課題を解決するため、平成25年に再編計画を策定しました。

奈良市幼保再編基本 • 実施計画

本市では、「奈良市幼保再編基本計画」及び「奈良市幼保再編実施計画」に基づいて、

- ●市立幼稚園と市立保育園を一体化
- ●民間活力を最大限に活用(いわゆる民間移管)

これらを2本柱として再編を計画的に進め、「認定こども園」へ 移行することにより、市立幼保施設が抱える課題を解決します。

市立幼保施設が抱える課題を解決することにより、市民の皆様がこれからもずっと、「本当に安心して子どもを生み育て、子育てに大きな喜びを感じることができる」環境 / づくりを実現したいと考えています。

(参考)平成30年4月時点の認定こども園数

- ・市立認定こども園設置数 … 16園
- ・私立認定こども園設置数 … 11園

奈良市幼保再編実施計画

①市立幼保施設の再編について[課題]

背景

- 急激な少子化の進行
- 教育・保育ニーズの多様化

課題

- 市立幼稚園の園児数の減少
- 〇 保育園の待機児童
- 市立幼稚園、市立保育園の施設の老朽化
- 人的な限界等によりサービスアップが困難

めざす姿

目標

- ⇒ 適切な集団規模での教育・保育の実施
- ⇒ 希望される幼稚園利用、保育園利用ニーズを踏まえた量の確保
- ⇒ 様々な教育・保育ニーズに応えることができる よう施設の運営管理の改善

①市立幼保施設の再編について[進捗状況1]

平成30年5月現在、再編方針公表後(平成27年3月、 平成28年8月)の移行済のこども園及び現在公表して いる計画は以下のとおりです。

移行済みのこども園(平成28~平成30年度)

[平成28年4月]

[平成29年4月]

「平成30年4月]

柳生こども園

高円こども園

若草こども園

布目こども園

神功こども園

朱雀こども園

鶴舞こども園

東登美ヶ丘こども園

平城こども園

市立こども園移行計画(平成31年度)

[現状]

「平成31年4月〕

辰市幼稚園

辰市保育園

(仮称)辰市こども園

あやめ池幼稚園

伏見幼稚園

(仮称)伏見こども園

学園南保育園

(仮称)学園南こども園

①市立幼保施設の再編について[進捗状況2]

現在、奈良市では以下の民間移管計画を公表しています。

民間移管・こども園移行計画(H32年度)

鶴舞こども園



公私連携幼保連携型認定こども園

⇒鶴舞こども園については、平成30年1月30日に法人募集を開始

右京保育園



公私連携幼保連携型認定こども原

※右京保育園については、民間移管時に認定こども園に移行しますが、 現在も市立の保育園・幼稚園・こども園は共通のカリキュラムである 「奈良市立こども園カリキュラム」に基づいた教育・保育を提供して おり、認定こども園に移行した場合でも、現在の教育・保育内容を引 継ぐことになります。

右京保育園での保護者説明会実施状況

- 第1回 平成28年5月14日
- 第2回 平成28年11月5日
- 第3回 平成29年5月13日
- 第4回 平成29年11月11日

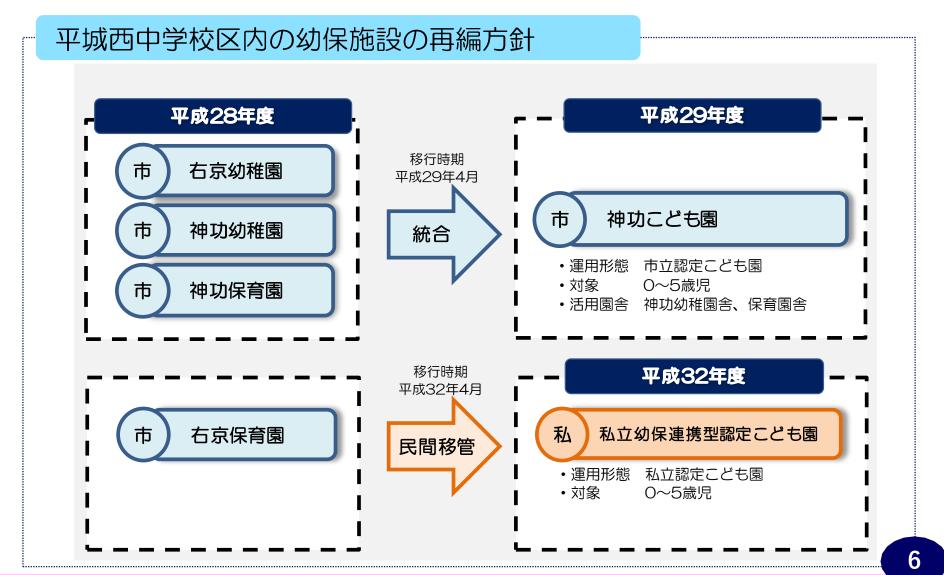




いずれも民間移管の方針・取組内容等について説明を実施。

※各説明会の実施状況については、市HPにおいて公開しています

右京保育園が設置されている平城西中学校区の市立幼保施設の再編内容については、以下のとおりです。



再編方針の考え方

校区内の幼保施設の課題 教育・保育に対するニーズ ・就労等に関わら • 右京幼と神功幼 ずに涌園 の過小規模化 ・幼稚園の3年保 • 右京保の待機児 育や預かり保育 **亲**校童 の実施 ・ 全施設を市立こ ども園に移行す るための財源や 人材が不足 ・市立では実施で きないサービス の充実 市が抱える課題

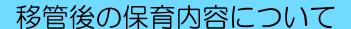
既存施設を最大限に活用することで

右京幼稚園と神功幼稚園を神功保育園に統合し、認定 こども園に移行。適切な集 団規模での教育・保育を実 施。

民間活力を最大限に活用することで

右京保育園を民間移管する ことで、受け皿の拡大と、 サービスのさらなる充実を 図る。

民間移管することにより、さらなるサービスの充実を図ります(一部のサービス については、既に実施している部分もあります)。



右京保育園と同じ

- 〇 保育料
- 基本的な保育内容・給食
- ○障がい児保育

民間法人に移管しても、法律で定める 認定こども園や認可保育所であること に変わりはありません。



移管後に期待されるもの

- ① 保育時間の延長 例) 平日7時~20時まで 土曜の延長も考えられます
- ② 休日保育の実施 日曜や祝日に仕事等が発生 した際に利用できます
- ③ その他利用者のニーズに応じて園独自のサービスを実施

運営の主体



変わります

運営主体は、奈良市から民間法人(社会福祉法人、学校法人)に移管しますが、締結する協定に基づいて、十分な引継期間を設定し、移管後も定期的に指導・監査を行っていきます。

運営の形態



対象園によって異なります

右京保育園については、市立保育園から「民間法人が運営する認定こども園」に移行することになります。

保育士等の職員



変わります

市職員である保育士等から、民間法人職員である保育士等に変わることになります。

ただし、園児への影響を考慮し、十分な引継期間を設定します。この期間においては、園児それぞれの発達段階に応じ、移管後も継続的な教育・保育が行えるよう、個々の園児の様子などの把握に努めるとともに、園児や保護者との信頼関係を構築できるよう、きめ細かく対応しながら、市と移管先法人による共同保育などを行っていきます。

保育料



変わりません

保育料は、条例等に基づいて市が決定していますので、市立と私立での違いはないことから、 民間に移管されることによって高くなることはありません。

また、教材費などの新たな保護者負担の導入については、移管先法人と保護者間の協議により決定することとします。

教育・保育サービス



より充実します

移管先法人に対し、十分な引継を行うことで、これまで地域や保護者のみなさんと築き上げてきた園の行事や日々の教育・保育等を引き続き実施します。さらに、民間のノウハウや資源を活用することで、延長保育の拡充など、保育サービスの充実を図ります。

③保護者会からの要望事項について

右京保育園の民間移管の取り組みについて今回右京保育園保護者会から平成30年3月2日付要望書をいただきました。その内容について、次ページから市の考え方について、回答させていただきます。

要望事項

- 1. 鶴舞こども園と右京保育園の民営化にあたっての奈良市が課題と捉えている事項を抽出して提示すること。
- 2.詳細工程表(だれが、いつまでに、どのような内容をきめなければならない)を提示すること。

4民間移管にあたっての課題について

[鶴舞こども園の課題]

市立施設の民間移管にあたって共通する課題は、教育・保育の引継ぎがあげられます。そのため、1年間の期間(移管前3か月は共同保育を実施)を設けることで、1年をとおし丁寧に引継ぎを実施することを計画してます。

また、鶴舞こども園の場合は、園舎設備が幼稚園ベースの構造のため、保育 室・給食室、駐車場等の大規模な施設整備が必要となることが課題となります。

鶴舞こども園の施設概要

施設の概要							
敷地面積	敷地面積 建物延べ面積						
4,725m²	平成8年 鉄筋コンクリート 造2階建						
保育室	給食調理室	駐車場					
4部屋	なし	なし					

170名の定員規模を受け入れには、保育室の整備が必要。また、3号認定定員設定にあたっては、 自園調理にて給食を提供する必要があるため、給 食調理室についても整備が必要。 さらには、現在駐車場がないため、保育部分の定 員増には駐車場の整備が必要。



午前9時~午後5時

受入年齢 3歳児~

 定員

 1号
 61人

 2号
 9人

 合計
 70人

給食 青和こども園からの搬入

駐車場 なし

民間移管後(最低条件)

	開園時間
	午前7時30分~午後6時30分
	*\1

※1~2時間の延長保育時間を設定

受入年齢 0歳児~

定	員
1号	100人
2号	45人
3号	25人
合計	170人

※募集時の最低定員



給食 自園調理



駐車場

整備

4)民間移管にあたっての課題について

[右京保育園の課題]

右京保育園の民間移管についても、教育・保育の引継ぎが課題となりますが、 約1年間の期間を設け丁寧に引継ぎを実施します。また、右京保育園の民間移管 にあたっては、現状の運営規模を基本としていますが、民間移管の取組をすす めるにあたっては、認定こども園移行に伴い設定する1号認定を含んだ定員と、 活用施設を検討する必要があります。

右京保育園の施設概要

施設の概要						
敷地面積	建築年•建物構造					
2,568.82m²	平成14年 鉄筋コンクリート 造2階建					
保育室	給食調理室	駐車場				
12部屋	あり	あり				

5元1八	
	開園時間
	午前7時~午後7時
※延長	保育時間込
	受入年齢
	 0歳児~

定員					
1号	_				
2号	200人				
3号	2007				
合計	200人				

民間移管後 (最低条件)



※延長保育時間込

受入年齡 0歳児~

定	員				
1号	新たに設定				
2号	200人程度				
3号	- 200人住房 -				
合計	1号+2・3号				

右京保育園については、現状市立保育園とし て、最大限のサービスを提供してますので、 こども園として運営するにあたっての基本的 な設備は整っています。



駐車場 あり



給食 白園調理

駐車場 あり

※移管による拡充も検討

1号認定 定員の設 定数が重 要となり ます。

1 右京保育園の施設状況について

現在右京保育園は利用定員は200名ですが、1人あたりの国基準の面積から算出した、右京保育園において受入れることができる最大の人数(面積定員)は294名であり、右京保育園の各保育室はさらに定員を拡充し、1号認定定員を設定できるだけの面積を有しています。

平成30年3月時点	O歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計
在園児数	19	34	30	32	32	35	182
利用定員 (面積定員の中で設定 する定員)	20	30	30	40		40	200
※参考 面積定員 (最大の定員)	36	34	56	56	58 ^l	54	294

面積定員基準 0,1歳児 1人あたり3.3㎡ ※ほふくしない園児については1.65㎡ 2~5歳児 1人あたり1,98㎡

例えば5歳児であれば 1号認定最大14名まで 受入可能

2 園児数・地域の就学前児童数の状況

右京保育園の3~5歳の園児数は、近年ほぼ利用定員を下回っている状況であり、 待機児童も0~2歳児のみとなっています。

◆ 右京保育園の園児数

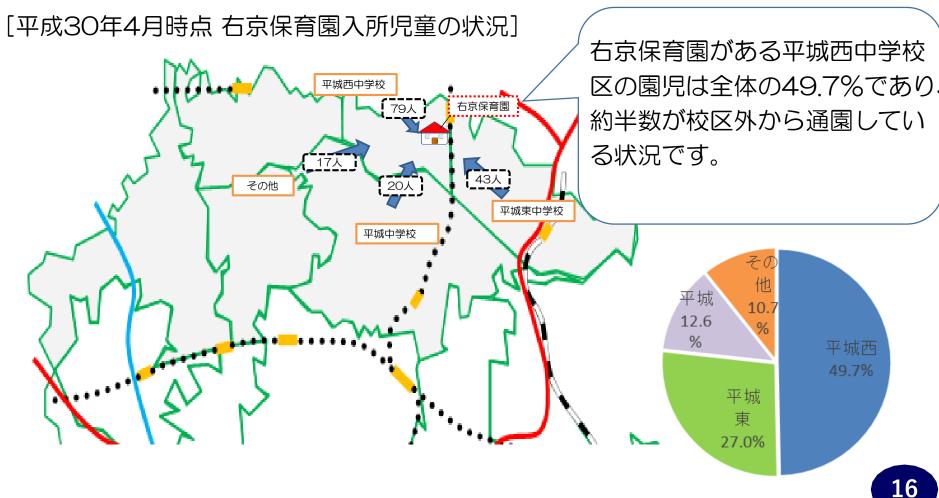
	O歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	計
H30.3	19	34	30	32	32	35	182
H29.3	20	24	34	33	38	37	186
H28.3	18	33	31	38	38	34	192
H27.3	24	25	38	42	36	38	203
H26.3	23	34	40	37	40	37	211

◆ 右京幼稚園の園児数

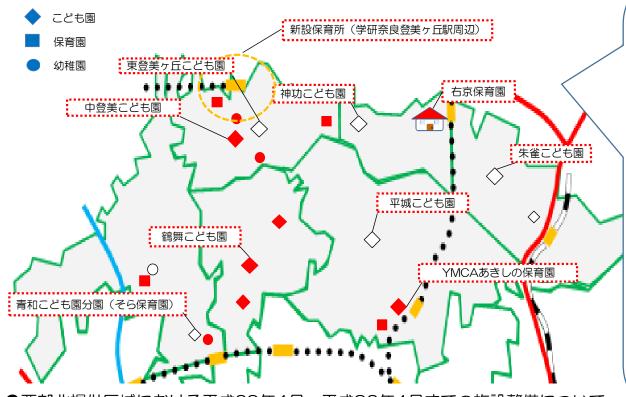
	4歳	5歳	計			
H28.5	12	6	18			
H27.5	5	8	13			
H26.5	9	15	24			

3 民間移管時の周辺施設の状況

右京保育園の在園児(H3O.4時点)について、約半数が校区外から通園しており、その中で隣接する平城東・平城中学校区から通園している園児が大部分を占めています。



[平成32年4月時点の施設整備状況]



民間移管を予定している平成32年までの周辺地域の施設整備により受け皿が拡充されることで、今までは他地域から通園した方も、居住する地域の施設へ通園できるようになると考えられます。

さらに、右京保育園の民間移 管により生まれた人材を他の市 立園で活用することにより、市 全体の受け皿を増やすことがで きます。

●西部北提供区域における平成29年4月~平成32年4月までの施設整備について

年度	施設名	備考
	公 神功こども園	分園方式(2・3号認定定員増)
平成29年度	公 鶴舞こども園	H32.4 民間移管により定員拡充
十八乙3十万	私 中登美保育園	移行により3号認定定員
	私 YMCAあきしのこども園	H29 園舎増築により定員拡充
平成30年度	公平城こども園	移行により2号認定定員設定
	公 東登美ヶ丘こども園	移行により2号認定定員設定
	公 朱雀こども園	分園方式(2・3号認定定員増)
	私 青和こども園分園(そら保育園)	青和こども園にそら保育園の分園設置(3号認定)
平成31年度	私 新設保育所(学研奈良登美ヶ丘)	

[民間移管時の定員設定と活用施設について]

右京保育園の施設の状況、民間移管時の園児数・地域の就学前人口及び周辺の教育・保育施設の設置状況から、以下のような3~5歳児について1号認定の園児数を含んだ定員設定とし、活用施設については、現右京保育園舎を活用し民間移管を実施したいと考えています。

右京保育園民間移管時の利用定員設定イメージ

	O歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	計
民間移管後の利用定員	24	33	33	45	45	45	225
※現在の利用定員	20	30	30	40	40	40	200

⇒O~2歳児についても定員拡充を実施を検討。

※利用定員については、事業者募集の際に市が定める定員であり、法人の提案により、例えば O~2歳児の定員を増員するということも可能です。

⑥民間移管に向けてのスケジュールについて

市立幼保施設の民間移管を進めるにあたっては、「市立幼保施設の民営化についての基本的な考え方」(平成27年3月策定)のスケジュールイメージを基本とし取組を進めています。







右京保育園の民間移管について 余裕をもったスケジュールとし ていたのは、移管2年前の工程を 前倒しで実施する工程であった ためですが、目標とする平成32 年度の民間移管に向けて、移管2 年前である平成30年度には、具 体的に法人選定に向けた取組を 進めていく必要があります。

⑥民間移管に向けてのスケジュールについて

右京保育園民間移管に向けたスケジュールイメージ(5月下旬にアンケートを実施した場合)

石泉保育園氏间移官に向けたスクソュールイメージ(5月下旬にアングートを実施した場合) 			
日程		内容	
30年度	5月下旬	募集要項作成に関する保護者アンケート 実施	民間移管後も大切にしてほしいこと・移 管先法人に新たに期待や希望されること 等についてアンケート実施
	6月上旬~中旬	募集要項作成	事業者選定委員会開催(募集要項の審議 を実施)
	6月下旬~8月	法人募集実施	
	9月~10月	移管先法人審查•決定	事業者選定委員会開催(移管先法人の審 査・決定)
	11月~12月		※指定法人決定後、保護者説明会(市・ 法人共同)の説明会を実施・三者協議会 設置
	1月~3月	引継計画の作成	市及び法人により引継計画を作成
31年度	4月~	引継ぎ開始	園行事・地域行事・園運営等の引継ぎ や、クラスの状況の観察等を実施。
	1月~	共同保育開始	法人職員と奈良市職員と合同で行う共同 保育を実施。
	3月	協定の締結	運営内容等について法人と市が協定を締結
32年度	4月	運営開始	公私連携型幼保連携型認定こども園として運営開始

[問い合わせ先について]

本日の説明会の内容や、奈良市の取組についてご不明な点があれば、随時お問い合わせください。

子ども政策課の問い合わせ先

[担当課] 奈良市 子ども政策課(市役所中央棟3階)

[TEL] 34-4792

[FAX] 34-4798

[MAIL] kodomoseisaku@city.nara.lg.jp

[幼保再編に関する市ホームページ]

